

## ●特別会計 (単位：万円)

区分	予算 現額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険 特別会計	160,225	53,134	33.2	66,821	41.7
公共下水道事業 特別会計	91,798	17,794	19.4	37,175	40.5
介護保険 特別会計	101,806	38,066	37.4	42,366	41.6
簡易水道事業 特別会計	9,606	4,880	50.8	4,018	41.8
後期高齢者医療 特別会計	17,133	4,114	24.0	4,154	24.2

## ●地方債の状況 (単位：万円)

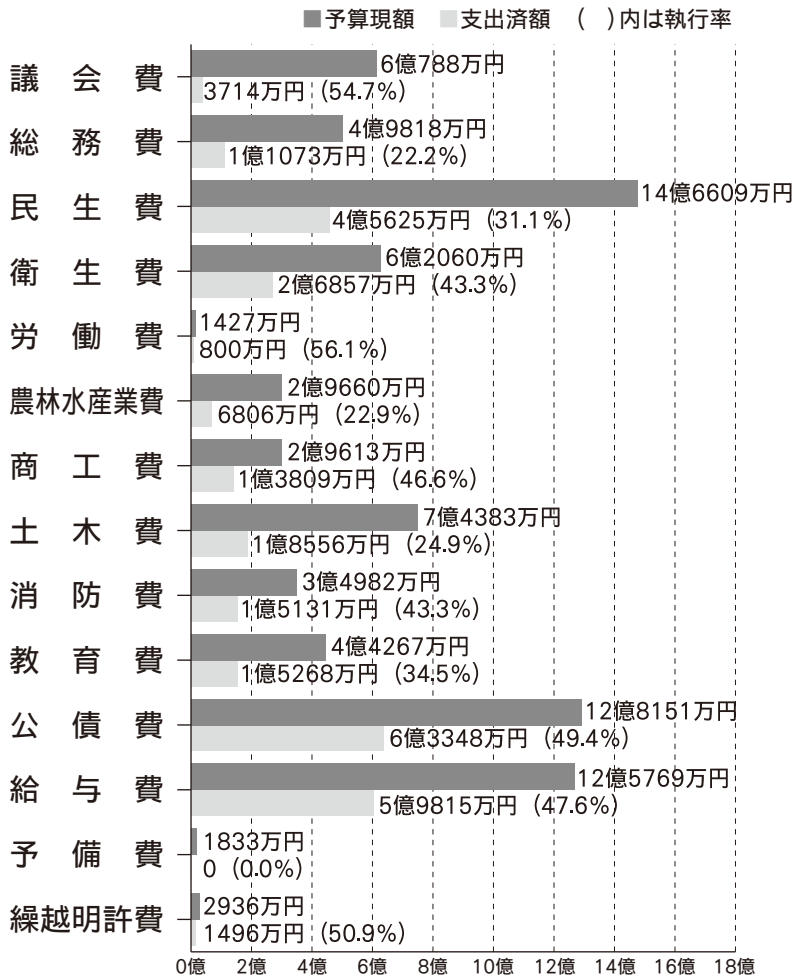
区分	当初残	償還額	現在額
一般会計	1,021,634	56,071	965,563
公共下水道事業 特別会計	407,371	21,933	385,438
簡易水道事業 特別会計	53,964	2,210	51,754
水道事業 特別会計	82,708	2,222	80,486
合計	1,565,677	82,436	1,483,241

## ●水道事業会計 (単位：万円)

区分		予算現額	執行済額	執行率
	支出	32,276	5,756	17.8
資本的	収入	34,600	11,000	31.8
	支出	39,075	23,484	60.1

予算現額 73億8296万円  
支出済額 28億2298万円  
執行率 38.2%

# 歳出



### 一時借入金・基金運用

一時借入金は、経理資金が不

予算現在額1億7133万2千円に対し、歳入24・0%、歳出24・2%の執行率となっております。この会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。

### 後期高齢者医療特別会計

執行率

予算現在額9605万8千円に対し、歳入50・8%、歳出41・8%の執行率となっております。歳入が多い理由は、一般会計からの繰入金によるものです。この会計は、洞爺地区の給水事業を行っています。

### 簡易水道事業特別会計

予算現在額10億1806万3千円に対し、歳入37・4%、歳出41・6%の執行率となっております。保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。この会計は、要介護（要支援）への介護サービスの給付等を行っています。

### 介護保険特別会計

足る際に一時的に銀行等から借り入れ、年度内に償還するお金です。

近年は利子の軽減を図るため、銀行等よりも利息の低い基金（町の貯金）から一時的に借り入れていきます。

### 会計間運用

全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内では、ある会計に現金が不足した場合、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用とい

### 地方債

地方債は、投資的事業（道路の整備、建物の建築等）に充てるために借り入れ、年度を越えて償還するものです。

